

菅喜田 松頂(すがきた しょうちょう)

資 料

短冊『まつの葉は 敷きさへあるに 落葉かき 松頂』

作 者

1828(文政11)－1889(明治22). 8. 18

江戸(東京都)生まれ。

上野寛永寺の重役菅喜田道政に養われ、葎甘介我に俳諧を学ぶ。明治16年鳴立庵12代庵主になる

参考文献

『相洲大磯誌驛西鳴立澤記』(松頂／著 1887

[地域 K291. 61／6A(50314228)])

大磯町史研究(第15号) 大磯町／編・刊 2008. 3

[地域 K21. 61／13／15(60511938)])

*近代の鳴立庵 十一世庵主寿道～十七世庵主時処人の時代
(松元宏／著)

